



かぬま発、世界仕様
**カヌマックス
ニュース**

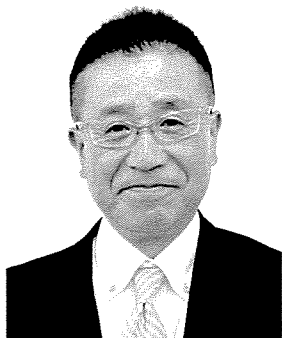
No.132**★発行★**

鹿沼機械金属工業協同組合

鹿沼市武子1088-8

TEL 0289 (62) 4973

FAX 0289 (62) 5062



鹿沼機械金属工業協同組合
理事長 篠原 尉 浩

謹 賀 新 年

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には、希望に満ちた令和8年の新春を健やかに迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。平素より鹿沼機械金属工業協同組合の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年国内外の情勢は目まぐるしく変化し、世界経済は地政学的リスクの高まりや金融政策の転換など、不確実性の高い環境が続きました。日本経済においても、円安・資源価格の変動、人件費の上昇といった課題が山積する中、中小企業はかつてないほどの対応力と柔軟性を求められています。

特に、慢性的な人手不足は製造業にとって喫緊の問題であり、若年層の人口減少が進む中、これまで以上に生産性向上と働きやすい職場づくりが求められております。こうした状況を踏まえ、外国人材の活用は重要性を増しております。

当組合での受入も20年を超え、これまで650名を超える外国人材を受け入れてきました。令和9年4月より「技能実習制度」から新たに「育成就労制度」へと移行することで、より実践的な人材育成と職場定着が可能となり、地域の中小企業にとっても大きな支えとなることが期待されています。当組合としても、受け入れ企業への支援体制を一層強化し、安心して外国人材を活用できる環境整備に努めてまいります。

また、本年は干支でいうところの丙午（ひのえうま）にあたります。古来より丙の「陽の気」と、午の「勢い」が重なる年は、新たな挑戦や革新が生まれやすいとも言われております。同時に、強い勢いをいかに制御し、組織として着実な前進につなげるかが問われる年でもあります。私たち中小企業こそ、こうした気運を力に変え、技術力の向上と地域産業の発展に向けて果敢に挑戦してまいりたいと思います。

鹿沼の機械金属産業は、長い歴史の中で多くの先輩方が培ってきた技術と信頼を基盤とし、今日まで発展してまいりました。今後も組合員の皆様とともに、時代の変化を的確に捉え、経営の安定化、企業間連携、人材育成、さらには次世代への技術承継など、多方面にわたる取り組みを推進していく所存です。

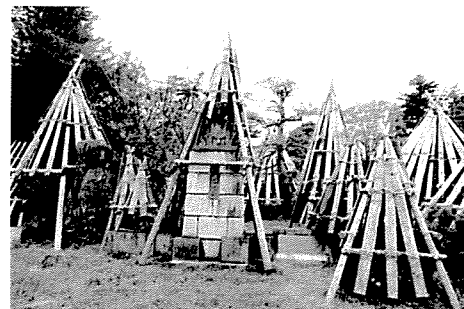
結びに、本年が皆様にとって実り多く、健やかで飛躍の年となりますよう心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

視察研修 株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター見学の旅

令和7年11月9日(日)・10日(月)の二日間、山形方面へ視察研修会の旅に出かけました。晩秋の空気が澄みわたり、雪国の冬支度が静かに始まる山形で、多くの学びと交流の時間を持つことができました。

【一日目:上杉鷹山に学ぶ“為せば成る”の精神】

初日の訪問先は、かのJ・F・ケネディが「最も尊敬した日本人」と語ったと言われる米沢藩主・上杉鷹山ゆかりの地。江戸中期、崩壊寸前だった米沢藩を甦らせた行財政改革の先駆者として知られる人物です。「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」―「やればできる、やらなければできない。できないのは、人がやろうとしないからだ。」この言葉が、訪れる私たちの胸にも深く響きました。上杉神社周辺は、すでに雪囲いが施され、厳しい冬を迎える雪国ならではの佇まい。その後は高畠ワイナリーに立ち寄り、山形の風土が育んだワインの試飲を楽しみながら、和やかな時間を過ごしました。宿泊先は多くの著名人も訪れる「古窯(こよう)」。温泉と郷土料理を味わいながら、参加者同士の交流もより深まるひとときとなりました。



上杉鷹山公の銅像も雪囲い



地元ボランティアの熱心な説明に聞き入る

【二日目:全国でも例を見ない“山形方式”の自動車リサイクルへ】

二日目は今回のメインテーマ、山形県の全メーカーディーラーが連携して設立した「株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター」へ。平成17年の創立以来、全国でも珍しい取り組みとして注目されている施設です。

同センターでは年間約8,000台の自動車を処理し、約3万点もの部品を在庫。世帯当たりの乗用車保有台数が全国3位という“車社会”の山形において、極めて重要な役割を担っています。(ちなみに栃木県は全国5位とのこと。)

各部品が適正に分別され、リサイクル率はなんと90%。さらに“自動車リサイクル率100%”を目指すという説明に、参加者からは感嘆の声が上がっていました。環境負荷低減への取り組みがここまで高度に進んでいることを目の当たりにし、大いに学びのある視察となりました。

ちなみに栃木県民は、テレビ番組やSNS等で「日本一お土産を買う県民」として紹介されることもあり、時に“世界一”と誇張されて語られるほど。今回の参加者の皆様も例に漏れず、山形の名産品を両手いっぱい抱えて帰路につかれています。

二日間の視察研修は、歴史から学び、現場で学ぶ、充実した内容となりました。来年度も多くの皆様の参加をお待ちしております。新たな出会いと発見を共にできることを楽しみにしております。



だれかの愛車がスクラップに…



山形リサイクルセンター正面にて記念撮影

感謝と敬意を込めて、令和7年度 永年勤続従業員表彰式を開催

令和7年11月14日(金) 午後4時30分よりそば割烹日晃コンベンションホールにて令和7年度の永年勤続従業員表彰式を開催しました。決して平坦では無い道のりを歩み続けるため、たゆまぬ努力を重ねてこられた今年度の受賞者の皆様は、勤続年数40年が1名、35年が1名、30年が5名、20年が12名、10年が16名、合計35名でした。これまでのご尽力に深く感謝申し上げます。鹿沼市長はじめ、来賓の方々には、長きにわたり組合企業を支えてきた社員の皆様へ激励のお言葉をいただきました。



勤続の功績を称え、受賞者を含めた記念撮影

第41回組合親善ソフトボール大会を開催

令和7年9月28日(日)、組合親善ソフトボール大会を開催しました。前回優勝の小平機械工業(株)小平様の優勝旗返還、選手宣誓から始まり、篠原理事長の始球式を行い、試合はリーグ戦にて熱戦が繰り広げられました。今回の参加チームは、ナカニシAチーム、ナカニシBチーム、テクノメイト連合チームです。テクノメイト連合チームは、企業、世代、国籍の枠を超えたチームとなりました。テクノメイト連合チーム参加企業は、小平機械工業(株)、(株)坪子溶接所、(有)富田鉄工所、(株)ナカニシ、(株)萩原鐵工所、(株)橋本精機、(株)マルイテクノ、(株)山口製作所、小平機械工業(株)協力会社の皆様です。ご参加、ご協力ありがとうございました。来年度もご参加をお待ちしております。



優 勝 ナカニシAチーム
第2位 テクノメイト連合チーム
第3位 ナカニシBチーム

第37回組合親善ボウリング大会を開催

社内の親睦を深める福利厚生事業として、第37回組合親善ボウリング大会を開催しました。令和7年7月18日(金)午後6時30分より鹿沼ヤングボウルにおいて、企業数6社総勢41名の参加者により大変盛り上がった大会となりました。

○参加企業 (株)井上鉄工所 (株)篠原製作所 青和現代彫刻(株) (株)ナカニシ (株)萩原鐵工所 (株)マルイテクノ

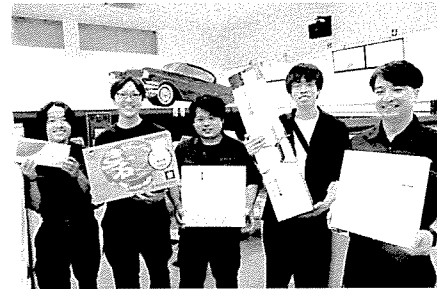
●団体の部●



準優勝 (株)ナカニシ

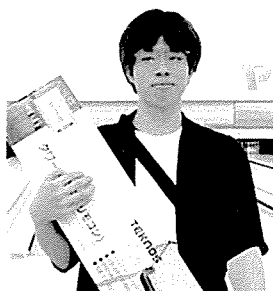


優勝 (株)マルイテクノ

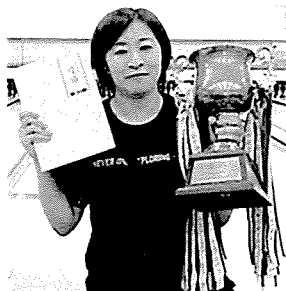


第3位 (株)萩原鐵工所

●個人の部●



準優勝 下妻聡輔さん
(株)萩原鐵工所



優勝 渡邊瑠美さん
(株)ナカニシ



第3位 田邊剛則さん
(青和現代彫刻(株))

笑顔と緊張が交じる初日 技能実習生入国

令和7年10月21日(火)に42期生17名が入国し、茨城県国際研修センターでの1か月の入国後講習を終え、11月21日(金)来鹿しました。

来鹿時には、組合でのオリエンテーションや銀行口座開設を行います。今回、鹿沼市市民部の方が見学にお見えになりました。

42期生は、3企業へ配属となり現在実習中です。今回の入国により令和7年12月末時点でカヌマックスが監理を行う技能実習生は129名となりました。



日本での仕事と暮らしに向け、熱心にオリエンテーションを受講

「安全・健康・快適環境への奉仕」
ご提案致します。

- 安全靴
- ヘルメット
- ユニフォーム
- 保護メガネ
- 集じん機器
- 静電対策全般



ミドリ安全宇都宮(株)

栃木県宇都宮市築瀬4丁目12番32号

☎(028) 637-2244(代)

ミドリ安全の製品情報は、
こちらでもご確認
いただけます。

WEB通販

midori-anzen.com

